

社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業等タイプ)

計画の名称:安全・安心で快適な魅力あるまちの実現(防災・安全)

事業主体名:千葉縣市川市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1)上位計画等との整合性	○
流域別下水道整備総合計画・全県域汚水処理構想・市川市公共下水道基本計画等との整合が図られている。	
2)地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
衛生面等の居住環境の向上及び水質の改善のために公共下水道を行う。	
II. 計画の効果・効率性	
1)整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
安全で安心しての暮らせる快適なまちを作るための指標が、適切で定量的な指標となっている。	
2)定量的指標の明瞭性	○
数値目標や指標を用い、客観的かつ具体的な目標となっている。	
3)目標と事業内容の整合性	○
目標達成に対する交付対象事業となっている。	
4)事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
事業実施に伴い、衛生面等居住環境及び水質の改善が見込まれ、外環事業との連携により、浸水被害の軽減が期待できる。交付対象事業と効果促進事業が一体となっており、関連効果がある。	
III. 計画の実現可能性	
1)円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
外環道路事業に併せた事業執行となっており、執行体制並びに財政面において整合している。	
2)地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○
住民、外環事業者等の協力が得られ、全体としての事業効果が発揮されている。	